



LIFE活用による介護DX推進

株式会社
ブルーオーシャンシステム
取締役 企画グループ課長
沖本 崇
(おきもと たかし)

介護DX推進の真の目的
介護DX推進の真の目的は、介護現場の業務効率化やコスト削減ではなく、介護従事者の負担軽減や働きやすさの向上にある。そのためには、ICTシステムの導入だけでなく、組織体制の構築や人材育成が不可欠である。

ICT活用徹底の有老全室センサーシステム「スピーカー」導入

高齢者住宅新聞
2021.10.6 (毎月水曜日発行) (8)

スピーカー導入によるICT活用徹底の有老全室センサーシステム「スピーカー」導入。これは、高齢者の安全確保や介護業務の効率化に大きく貢献する。

改善し続ける組織体制の構築



改善し続ける組織体制の構築
組織体制の構築は、業務の効率化やコスト削減だけでなく、働きやすさの向上や人材育成にもつながる。

事故防止にも活用

事故防止にも活用
ICTシステムの活用は、事故防止にも大きく貢献する。

施設に荷物配送のサービス誕生



施設に荷物配送のサービス誕生
新しいサービスが誕生し、施設での荷物配送がより便利になった。

「ミャンマー人“技能実習生”と働こう！」オンラインイベント開催！

開催日時
2021年10月11日(月)
15:00~16:00 Zoomにて開催
参加費無料 無料相談あり

このような悩みや不安をここで解決しましょう！

- ✓介護の人材不足に困っている
- ✓外国人技能実習生に興味がある
- ✓外国人技能実習生を受け入れたいが何から始めればいいのか分からない
- ✓既に技能実習生の受け入れをしている施設を見てみたい

事前のお申込みはこちら

第6回 ICTシステム整備の真の目的

LIFE活用による介護DX推進



株式会社
ブルーオーシャンシステム
開発部 企画グループ課長
沖本 崇
(おきもと たかし)

映像制作会社、ブライダルカメラマンから介護業界へ入職。営業部門、カスタマー部門を経て現在は主に営業推進、広報活動に従事。創業から介護業界のDX化を推進する会社の思いを伝えるエンジェリストとして活躍中。

今回はICTシステム整備の目的である「改善し続ける組織体制の構築」についてお伝えします。当初の目標であるICTシステム整備が完了した後も、介護業界のDX

化の流れは加速し続けます。コロナ禍の影響もあり、感染症対策の一環として利用者家族との面談や部内会議にZoomなどのオンラインツールを使用することは、もはや珍しくありません。クラスター発生の危険と隣り合わせである介護事業者にとって急激に非接触のニーズが高まり、電子決済による業務フロー、バイタル機器連携の検討が増えています。

改善し続ける組織体制の構築



▲特別養護老人ホーム「ご福あげお」では適切なBCP対策を実施した

ICTシステム整備の真の目的は、働きやすさの向上や人材育成にある。そのためには、ICTシステムの導入だけでなく、組織体制の構築や人材育成が不可欠である。改善し続ける組織体制の構築は、業務の効率化やコスト削減だけでなく、働きやすさの向上や人材育成にもつながる。

高齢者住宅新聞：2021年10月6日号より
(発行元：高齢者住宅新聞社)